

総合科学の基礎C
哲学思想の基礎

2018/5/11

民主主義と多数決

マークシートの記入要領

10ケタの学生番号を記入

名前

今日の日付

哲学

No	名前										月 日																												
年	クラス	番号	D		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	U	V	W		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10ケタの学生番号を鉛筆でマーク

小テストなどに
使います。

ここに注意！

前回分の小テスト

問1

99%

- 多数決で「正解」が得られる場合は、次のうちどれか。
 - ① 民主主義社会で問題になるすべての課題。
 - ② 郵便事業を国営で行うか民営で行うか。
 - ③ 各人が平均して50%を超える確率で正解が出せる課題。
 - ④ 人それぞれで決めることが望ましい課題。

問2

97%

- 何でも国民投票をすると、どうなるか。
 - ① すべての人が満足する結果が得られる。
 - ② 感情や政治家の人気で物事が決まる。
 - ③ 国民の正当な意見が実現する。
 - ④ 合理的で妥当な結論が得られる。

問3

92%

- 代議制民主主義において、代表の役割は。
 - ① 自分の考えは国民の考えであるので、批判に屈せず貫く。
 - ② 理性的な対話により合理的な結論を出す。
 - ③ 政党の意向に従って議会で投票する。
 - ④ 国民から全権を委任されたことを自覚して行動する。

問4

89%

• ホッブズはどのように考えたか。

① 国王は臣民の人権を保障すべき。

② 国家権力は絶対的なので臣民は決して逆らってはならない。

③ 国王は万民と戦うために軍備を増強すべき。

④ 国王の権力は世襲によって保障される。

問5

97%

• ロックはどのように考えたか。

- ① 国家権力が人権を保障しない場合、人民は革命する権利がある。
- ② 国家権力は絶対的なので臣民は決して逆らってはならない。
- ③ 民主主義国家では王政は廃止されるべきである。
- ④ 人生はロックンロールである。

問6

95%

- ルソーはどのように考えたか。
 - ① 共同体の権力は絶対的なので、国民は決して逆らってはならない。
 - ② 国民は共同体を形成するにあたってすべての権利を共同体に預ける。
 - ③ 共同体の意志は多数決によって決定できる。
 - ④ 共同体の意志と自分の意志が一致するなら、強制されなくても共同体の意志に従ってふるまう。

学生のコメント

「意見」「質問」

- 疑問を持った理由（それを問うことの必要性）、自分なりの解答、その根拠を書くように。

数学的に間違い

- 「50%以上の確率で...」

授業をちゃんと聞こう

- 「ウィキペディアによると民主主義というのは...」

法律を調べよう

- 選挙カーで自分の名前、所属している党の名前を連呼するだけの政治家は不要だ。
 - 日本の公職選挙法では、第141条の3で、走行中の自動車を使っただけの選挙運動として「連呼行為」のみを認めているから。
- 今回の授業から考えると、企業に属する社員は、ロックやルソーの示した民主主義のなかにいる。
 - 会社は出資者(株式会社なら株主)の所有物。社員(社長も含む)は会社に雇われ、会社の指揮命令権に服する。社員から見れば、民主的であるよりは、王制に類似している。

J.S.ミルの言うとおりにか？

- 「J.S.ミルが『代議制統治論』の中で有能な人間かどうかは多数決で決めることができるというような主旨の意見を述べている。果たしてそうだろうか。選挙で選ばれているはずの政治家たちは不祥事を度々起こし、辞任する場合も少なくない」。
- 「J.S.ミルは「大衆は、たいていの場合、本能的にその人が有能な人間だと見分けることができる」とあるが、それならなぜ、ニュースで取り上げられるような問題を起こす政治家を選んでしまうのだろうか。そこで、選挙は何を基準にして投票するのかを調べたところ...」
- 「...多数決の問題は、決議者の資質と意識に結果が左右されすぎることである」。

- 多数決は、個々人の資質や意識に左右されないために行う。
- 政治家や投票者の個人の資質の問題もあるが、まず考えるべきは**選挙制度の問題**。

◆ 坂井豊貴『多数決を疑う—社会的選択理論とは何か』(岩波新書、2015)を読みましょう。

正解がある多数決

- 「...そもそも正解、不正解がある多数決などは滅多にないのではないか。例えば集団的自衛権に関して、これを日本で認めるべきか否かに正解があるのだろうか」。
 - ある。「日本が戦争に巻き込まれないために集団的自衛権を認める」という考えにもとづいて法律を作った結果、逆に日本が戦争に巻き込まれたら、その選択は「不正解だった」ということになる。
 - 計算などのように、あらかじめ正解がわかる問題ではないが、正解だったか不正解だったかは、結果としてわかる。
 - 結果が破滅にならないように、正しく予測することが重要。

前回の続き

共同体と個人の意思は どうして一致するのか？

- すべての人にとって、生存のために必要なものは基本的に同じだから。
 - ＝「共同体の意志」と基本的人権は表裏一体。
 - カントは、一般意思を「道徳法則」と読み替え。
- ただし、「目のみえぬ大衆は、何が自分たちのためになるのかを知ることがまれだから、自分が欲することを知らないことがよくある」。
 - － 共同体の意志は多数派の意志ではない。
 - 多数派の利益≠すべての人の利益

一般意思とは、理性の声である

- 一般意思を具体的な言葉にするためには、「異常なまでの才能を持つ立法者」が必要。
- 「共同体の仕組みを作りあげる (constituer) 仕事は、共同体の仕組みの中には含まれない。この仕事は特別で超越的なものであり、実際に人々を支配する仕事と重なる点はまったくない」。
 - Constituerの名詞形 = Constitution (憲法)
 - 共同体の構成メンバーが憲法を作ると、自分の利害関心をぬぐいきれない。

憲法は外国人が作ったほうが良い

- 「(古代)ギリシアの諸都市の大部分では、その法の制定を外国人にゆだねることが習慣であった。近代イタリアの諸共和国は、しばしばこの習慣をまねた。ジュネーヴの共和国もそうして、うまくいった」。

ここまでのまとめ：民主主義とは、

- 共同体のメンバーの人権を保障するための制度である。
- 民主主義のルールは、多数決でなく、人権保障という理念に合致しているかどうかである。
 - 民主的なルールは「道徳法則」でもある。
- どういうルールがその理念に合致しているかどうかを判断することは難しい。
 - 判断するためには、「正しく考える技術」を身につけることが必要。

今日の小テスト

問1

- 日本の選挙では、なぜ候補者は自動車から自分の名前を連呼するのか。
- ① 有権者に自分の名前を覚えてもらうことが有効だから。
 - ② 走行中の自動車で演説をしても、道端の有権者は全体を聞けないから。
 - ③ 政治家としての資質が低いから。
 - ④ 公職選挙法でそれしか認められていないから。

問2

- 常識問題：日本の衆議院議員選挙は、どのような制度を取っているか。
 - ① 小選挙区制
 - ② 大選挙区制
 - ③ 比例代表制
 - ④ 小選挙区制＋比例代表制
 - ⑤ 大選挙区＋比例代表制

問3

- 共同体の意思とは例えばどのようなことか。
 - ① 共同体の構成員は、共同体の意思が気に入らないときには従わなくてよい自由がある。
 - ② 共同体は、指導者が自由に決定できるように権力を与える。
 - ③ 共同体の意思とは権力者の意思であるから、権力者は自由に法律を作ることができる。
 - ④ 共同体は、すべての人が生きていくために必要な支援をする。

問4

- ルソーは、一般意思をどのようなものだと考えたか。
 - ① 多数の人の意思。
 - ② 理性的に考えた結果、すべての人が納得するはずと考えられたもの。
 - ③ 権力者の意思。
 - ④ だれでも思いつくことができるようなもの。

問5

- ルソーは憲法についてどのように考えたか。
 - ① 共同体の指導者が率先して作るべきである。
 - ② 共同体の中で最も賢い人が作るべきである。
 - ③ 憲法を作った人が指導者となるべきである。
 - ④ 憲法は外国人が作った方がよい。

今日の宿題

- 授業コメントをmanabaで提出。
 - 締め切りは5月22日(火)17時。
 - 今日の話は『人をつなぐ対話の技術』(日本実業出版)をもとにしています。詳しく知りたい人は買って読んでください。